太子町立竹内街道歴史資料館　令和８年度企画展

太子町山田の名産

# 茜と紫

―色・薬・歌に生きた植物―



会期

## 2026年
## 10月17日(土)▶12月20日(日)

- 開館時間　9:30～17:00(入館は16:30まで)
- 会　　場　太子町立竹内街道歴史資料館 第2展示室
- 休 館 日　月曜日(祝日の場合は翌平日)
- 入 館 料　大人 200円　高校･大学生 100円　小･中学生 50円



## 10月17日(土)
## 企画展記念講座

14：00 ～ 14：45

**「太子町山田の名産　茜と紫」**

講　師：伊勢 千晶(当館学芸員)

14：45 ～ 15：30

**「広告に描かれた紫 - 正月用引札より -」**

講　師：木谷 智史(太子町教育委員会文化財技師･社会教育士)

会　場：太子町立生涯学習センター「太子の森」　3階研修室
(大阪府南河内郡太子町山田88)

定　員：50名(事前申込制)

参加費：無料

申　込：資料館に電話、または直接来館

電　話：0721-98-3266

太子町教育委員会主催

# 開催趣旨

かつて山田村では、茜草や紫草の根を使った染め物「山田染」がありました。『河内名所図会』(享和元年(1801))には山田村の名産として紹介され、江戸時代には栽培されていました。今ではほとんど見聞きすることはありませんが、茜草・紫草とも既に古代から染料として知られていたようで『万葉集』にも詠まれています。本展では、茜草・紫草の扱われ方について紹介します。

**主な展示資料**

- 『薬草略譜』(寛政5年(1793)) 館蔵・初展示
- 薬性賦(江戸～近代) 館蔵・初展示
- 華岡青洲肖像(江戸時代) 紀の川市教育委員会蔵
- 春林軒膏方便覧(天保13年(1842)) 館蔵・初展示




本草綱目(部分)(寛文12年(1672))
館蔵・初展示

## 太子町立生涯学習センター「太子の森」令和8年度後期教室
## 世界の医聖華岡青洲・読み語り講演会

日　時：11月14日(土) 10:00~11:30

講　師：谷脇 誠氏(一般財団法人青洲の里評議員)
医聖華岡青洲サポートクラブ

会　場：太子町立生涯学習センター「太子の森」 3階研修室
(大阪府南河内郡太子町山田88)

定　員：50名(事前申込制)

参加費：無料

申　込：資料館に電話、または直接来館



完成品:シルクストール

## ワークショップ
## 紫根を使った染色体験 ―古来の紫に染めるひとときー

古代より「高貴な色」として知られてきた紫。
冠位十二階でも最高位の色とされ、『万葉集』にも名が記された「紫草」の根・紫根を使った染色体験です。
やさしい紫色にストールを染めてみませんか。

日　時：11月28日(土) 14:00~16:00

講　師：天野 知津代氏(宇陀市薬草協議会)

会　場：太子町立生涯学習センター「太子の森」調理室
(大阪府南河内郡太子町山田88)

定　員：8名(事前申込制・先着順)

参加費：5,000円(当日徴収)

申　込：資料館に電話

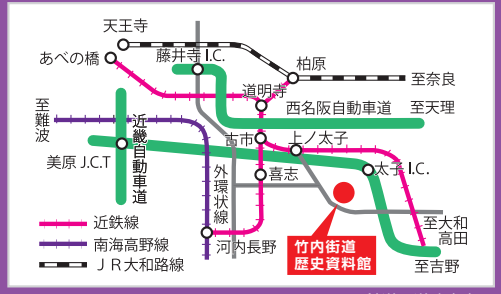
受　付：10月17日(土)9:30から



染料をなじませる様子

## 太子町立竹内街道歴史資料館
登録博物館施設

〒583-0992 大阪府南河内郡太子町山田1855
電　　話 0721-98-3266
休 館 日 月曜日(祝日の場合は翌日)
アクセス 近鉄南大阪線上ノ太子駅下車、
太子コミュニティバス「太子町役場」下車、
東へ徒歩15分




鉄道・道路案内図




付近案内図